

# 東京社会福祉士会 倫理綱領・行動規範研修 開催要項

主催：東京社会福祉士会 生涯研修センター

## 1 開催の経緯と目的

2020年度に、日本社会福祉士会では、新しい「社会福祉士の倫理綱領と行動規範」を採択しました。これを受けて2022年度、新しい「倫理綱領・行動規範」に基づいた実践を促進するための研修プログラムを開発し、都道府県社会福祉士会において、この研修プログラムを活用した研修を実施していくための人材を養成することを目的に本研修が行われました。これを受け、(公社)東京社会福祉士会では、2023年度、会員の皆様を対象として、本研修を実施します。

本研修は、実際の研修プログラムの受講をとおして、「社会福祉士の倫理綱領・行動規範」について理解を深めていただき、社会福祉士相互の理解促進や社会福祉実習の実習生に対して広めていただくことや組織・職場などにおける実践現場での活用をしていただくためのポイントを理解する内容の研修となります。

## 2 集合研修日時・開催方法

日 程 2024年3月17日(日) 13:00～17:00 ※研修プログラム(3) 演習を実施  
開催方法 オンライン (Zoom に一ティング)

## 3 研修プログラム

- (1) e-ラーニング講義 (オンデマンド講義) (2) 事前課題  
(3) 演習 (Zoom ミーティングによるオンライン研修) の3段階で実施します。

### (1) e-ラーニング講義 (事前の個人学習) ※日本社会福祉士会 e-ラーニング講座

- 「ソーシャルワーク理論系科目」 講義① 「新倫理綱領の成立過程と意義」(約90分)  
講義② 「倫理綱領の必要性」(約60分)  
講義③ 「倫理綱領の理解を深める為に」(約95分)

### (2) 事前課題 → 提出締切：3月10日(日)

- ① e-ラーニング講座「新倫理綱領の成立過程と意義」を視聴したうえで、2020年6月30日採択の「社会福祉士の倫理綱領」には、どのような思いが込められているか、他者に説明するように800～1000字でまとめる。
- ② e-ラーニング講座「倫理綱領の必要性」を視聴したうえで、自身で倫理綱領の必要性を説明するにあたり、重要と考えられるキーワードを講義の中から3つ選ぶ。また、キーワードを選んだ理由をまとめる。

### (3) 演習

13:00～13:05	開会
13:05～14:35	演習1「e-ラーニング講義の学びを共有する」
14:35～14:45	休憩
14:45～16:45	演習2「事例をとおして倫理綱領に基づいた実践を学ぶ」
16:45～17:00	グループでの振り返り
17:00	閉会

## 4 参加対象

社会福祉士有資格者

## 5 定員

60名 ※先着順

## 6 受講料

2,000円+e-ラーニング視聴料※

※受講料の他に e-ラーニング視聴料が必要です。以下の表でご確認ください。

e-ラーニング視聴料	東京社会福祉士会 会員	(他県会員) 都道府県社会福祉士会の負担		非会員
		あり	なし	
①新倫理綱領の 成立過程と意義	無料	無料	2,000円	4,000円
②倫理綱領の必要性	無料	無料	1,000円	2,000円
③倫理綱領の理解を 深める為に	無料	無料	2,000円	4,000円
合計	(無料)	(無料)	5,000円	6,000円

## 7 参加申込方法

下記のいずれかにより、申込みフォームに入力の上お申し込みください。

- ・ 東京社会福祉士会のホームページ
- ・ QRコード →



## 8 申込締切

2024年 2月26日(月) ※定員に達し次第締め切ります

## 9 申込に関する注意事項

参加の可否は、2月15日以降にご登録いただいたメールアドレスに送信します。  
あわせて、参加費の入金方法、キャンセル等の扱い等についてご案内します。

## 10 単位

本研修は、生涯研修制度独自の研修・実績(社会福祉士会が行う認定社会福祉士制度の認証を受けていない研修)の3時間45分となります。

(研修単位に e-ラーニング視聴時間は含みません。ご了承ください。)

## 11 参考テキスト

日本社会福祉士会編「社会福祉士の倫理・実践ガイドブック」中央法規出版/2022年4月発行

<主催・問い合わせ>

公益社団法人東京社会福祉士会 事務局 生涯研修センター事務担当：渡会・仲田・岩本  
TEL 03-5944-8466 / MAIL syougaiakensyuu@tokyo-csw.org